

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 ☎763-5110
 会長 成田良治
 幹事 鷲野義明
 会報委員長 杉浦比左夫
 小山雅弘

No.46

ロータリーを高めよ!

思いを尽くし熱意を尽くし!

1990~91年度 RI会長 パウロ V.C. コスタ

第436回例会 平成3年6月11日(火)晴

◇ “それでこそロータリー”

◇出席報告

会員 68(67)名 出席 44名
 出席率 65.67%
 前回 6月4日(修正出席率) 98.48%

◇ビジター紹介 7名

◇お誕生日祝福

小杉君(6/11)

◇ニコボックス

成田 良治君、和田 正敏君 先日の“志ら玉”の茶懐石料理では、食べ歩き幹事の小山さん、水野民也さんに大変お世話になりました。お陰様で、すばらしいお道具で久方振りにお茶を一服戴きました。

水野 民也君 “志ら玉”での食べ歩き会では、幹事の小山さんにお世話になりました。お陰様で、楽しい時間を過ごささせていただきました。ありがとうございます。

小坂井盛雄君 ホームクラブご無沙汰しました。

鷲野 義明君 ニコボックス達成にご協力!

写真が遅くなり申し訳ありませんでした。

小杉 啓彰君 誕生日祝い

◇鷲野幹事報告

1. 本日午後6:00より“つるしげ”にて次年度理事役員・委員長会議を開催致しますので、関係者の方々はお忘れなきようお集まり下さい。
2. ロータリーの友6月号と次年度のロータリー手帳がきておりますので、お帰りにお持ち下さい。

◇大谷副会長挨拶

今年にはモーツァルトの没後200年ということ

で、オペラは目白押し、「C・D」、ライブ版の「レーザーディスク」、出版などあれこれ行なわれています。ウォルフガング・アマデウス・モーツァルトは、1756年、ザルツブルグに生まれました。父レオポルドは、この地の大司教礼拝堂の副楽長であり、作曲家でもありました。音楽的環境に恵まれて育ったので幼い頃からすぐれた才能を示しました。6才頃から父とともに各地へ演奏旅行に出かけ、神童ぶりを発揮したのは有名な話ですが、いろいろな音楽に接し、それを吸収し更に花が開いたことは想像に難くありません。ミュンヘン、ウィーン、パリ、ロンドン、イタリア等、35年10か月の生涯のち、10年2か月旅行に出ています。この中でも、もっとも輝かしく、深い印象を持ったのは三度のイタリア旅行のようです。マントヴァのアカデミアフィラルモニカ劇場のこけら落としを飾り、ミラノのドゥカーレ(宮廷)劇場で「オペラ作曲家」としてのチャンスが与えられましたナポリを舞台にした底ぬけに陽気なオペラが書けたのも、イタリアの太陽が生涯の滋養となって生きつづけていたからでしょう。

モーツァルトほど、すででのジャンルに多くの作品を残した作曲家はおりません。最も重要視されるのが「歌劇」で「魔笛」、「ドンジョバンニ」等20曲、古典派交響曲の頂点とされる交響曲48曲、協奏曲50曲、室内楽50曲ピアノ曲60曲、声楽曲60曲、教会音楽20曲で曲数・内容とも天才ぶりを発揮しています。モーツァルトは「最高の技術を要する音楽でも、人にそれを感じさせてはいけない。音楽は解り易く、耳に快く響かなければならない」といっており、優雅さをそなえ、豊かな表情をほこっています。

1791年12月5日に35才で夭折(ようせつ)しました。

◇新入会員紹介



氏名 市原 数男 君
生年月日 昭和18年1月15日
事業所 日本生命保険相互会社
名古屋東支社
東区東桜2-13-30
名古屋トヨペットニッセイビル10F
TEL 931-7271
地位 支社長
自宅 千種区丘上町1-26-3
グランドヒル井善1302
推薦者 宮尾 紘司
職業分類 生命保険
委員会 親睦活動

~~~~~第276地区協議会報告~~~~~

於 5/26(日) 岡崎市民会館

——会長幹事部会

秋山会長エレクト

次年度RIテーマは“自分を越えた眼を”ということで、意味するところは次のようです。

私達が、自分の心の底を深く見つめる時、私達は自分本位の考え方、言い草、行動という砦を脱け出して、自分を越えた世界に導く内なる力の存在に気がつくでしょう。この無窮の躍動する内なる駆動力によって、人の子の魂は大いなる未見の空に高く羽ばたきます。その時、私達は夢みるでしょう、使命感を覚えるでしょう。夢とは内なる平和、恐れと飢えのない仕合わせな世界です。使命とは、積極的な奉仕の活動によって、この夢を現実のものにすることです。あなたあればこそ、ロータリーは、この夢、この使命を抱くのです。何故なら、あなたには自分を越えた眼を持つ大いなる力があるからです。

これは一体あなたにとってどういうことを意味するのでしょうか？一寸考えてみましょう。人生において「自分」また「自分のもの」から「私達みんなの」という新しい視点への転換は、先ずあなた自身の心の内奥を見つめ、それから自分を越えて、あなたの家族、あなたのクラブ、あなたの地域社会、あなたの国、そして私達の世界へと目を向けることによって自然に出てきます。ロータリーの目標——他者への奉仕——が世に輝くとき、あなたの配慮は崇高なものとなります。義侠心に富むあなたなら、人々の生活を名実共により良くしようと努めるでしょう。他人を助けようと手を

さしのべるようになれば、あなたの思いやりの手が、愛の力になったということです。「他の人々」が、あなたの世界の仲間になった時、あなた自身が本当に成長するのです。

そして、次年度加納ガバナーより次のような要請がありました。

私が本年度皆様にお願ひしたい点は次の二つです。

ロータリーは各クラブが基本であります。会員に魅力あるクラブでなければなりません。楽しく友情を深め、相互の信頼を高め、品位と風格を備え、出席する事が楽しいクラブでなければなりません。又、胸に手を当て反省してみた時、クラブに在籍している間に人間として、職業人として成長した事を自覚し、満足感を覚えるようなクラブでなければなりません。これらの条件が満たされれば、自ら奉仕の気持ちが生まれ、それが喜びとなるのではありませんか。

いま一つのお願ひです。

貴兄はロータリーの事を貴兄の奥様に、息子に、嫁に話されますか？

ロータリー財団が、米山奨学会が、何をしているかについて家族にお話になった事がありますか？

韓国、台湾、中国、ASEAN 諸国から来日している優秀な留学生在が、月12万円の米山奨学金を受ける為の競争率が、4倍5倍もの激戦である事について話し合った事がありますか？どうかこの一年、是非貴兄の家庭から、身近な職場の人々から、ロータリーのPropagandaを始めて下さい。

——米山奨学会

今枝米山奨学委員長

最近入会された会員の方もおいでのことでもあり、イロハから申しあげる点を、おゆるし頂きます。

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、その名の示すとおり、大正9年日本で最初に、東京にロータリークラブを創立した米山梅吉氏の功績を記念して昭和28年「米山基金」を作ったのが始まりで、当時会員から集まった260万円の寄付金で、バンコクロータリークラブすいせんによる養蚕専攻の学生が第1号の奨学生となりました。又インドのイーベン君が東京大学修士課程在学中のところ、突然母国からの送金が、ストップして困っているとの話が、指導教官から持ち込まれ、面接の結果、彼に奨学金が支給されることになり、以後、米山記念奨学会の奨学金は在日留學生の中から選考する仕組みになっております。1990年6月終了年度の実績から申しあげると

普通寄付金 345百万円

( 全国のロータリークラブ会員一人当たり )  
( 3,000円平均でクラブから寄付される )

特別寄付金 1,107百万円  
(個人、法人、各ロータリークラブからの寄付金)  
基本財産運用益 335百万円

1,787百万円 の収入に対し

奨学関係費 1,026百万円  
事務関係費 126百万円

1,152百万円 の支出があり

繰越金合わせて余剰金 719百万円を基本金及  
特別積立金に振替え

現在 基本金 33億円  
特別積立金 25億円

計 58億円の財産があり、  
国債中心に運用されております。

5月28日の例会時に配布されましたよねや  
まだより15頁に、この3月27日の常務理事会  
で1991学年度の米山奨学生が決定された旨、  
報告されていましたが、ご記憶ございません  
でしょうか？

全国で何名の決定がされたでしょうか？

実に600名の外国留学生に、月額12万円及至  
15万円の奨学金を2年間援助すると云う、誠  
に国際化時代に相応わしい大事業であると思  
います。)

これは、量及び質の両面に於て、民間に於  
ける最大の外国人学生援助団体であり、ロー  
タリーの誇りでもあります。

留学生の国別をみますと 1991年度は、  
アジア576名

(韓国236、台湾167、中国56、マレーシア45…)

北・中・南米12名

(ブラジル5、アメリカ4、メキシコ、カナダ、  
アルゼンチン)

ヨーロッパ 5名

(ドイツ2、イギリス、スペイン、オーストリア)

アフリカ 4名

(ケニア2、エジプト、ザンビア)

オセアニア 3名

(パプアニューギニア、ニュージーランド)

計 600名 30ヶ国

となっており、累積でみますと、1990年  
度までに、62ヶ国6,795名の外国人留学生を援  
助してまいりました。

そして、ロータリーの理想とする国際理解  
と国際親善に寄与することを目的に、ロータ  
リーの国際事業が展開されているわけです。

日本のロータリーには、この米山記念奨学  
事業の外、ロータリー財団による学生の派遣  
と受入れがございますし、国際青少年交換事  
業と共にロータリーの三大国際事業を構成し  
ております。

次に1989・1990年度当千種ロータリークラ  
ブの寄付金は、普通寄付金が196,500円で、特  
別寄付金が零でございましたので、名古屋市

内17クラブ中では、残念ですが最低額となっ  
ております。

これを会員一人当たりで割って見ますと約  
3,000円となり、最高の名古屋東が55,000円、  
名古屋瑞穂36,000円、名古屋北18,000円と続  
き、15,000円前後のクラブが多数となってお  
りますので1991-1992年度につきましては、  
一人平均10,000円位のご協力を仰ぎたいと考  
えております、毎年10月が米山月間として運  
動を盛り上げておりますので、その時が参り  
ましたらよろしくお願ひ申し上げます。

次に米山記念奨学会の表彰制度について申  
しあげて見たいと思います。

① 各ロータリークラブに対しては

① クラブの特別寄付金合計が100万円に達  
したとき米山功労クラブとして、地区大会で  
表彰されます。

② クラブの普通及び特別の寄付合計が、  
毎年6月末に1,000万円単位に達したと  
き、そのたびにガバナーを通して表彰状  
がおくられます。

② 会員個人につきましては

① 特別寄付が30万円に達したとき、米山  
功方者として地方大会で表彰されます。

② 同じく15万円に達したとき米山協力者  
としてメダルがおくられます。

③ 特別寄付を3万円以上して頂き且つ5  
年以内に30万円に達する旨の意志表示を  
された方を準米山功方者として登録され  
ます。

③ 会員の所属する企業等法人につきまして  
は、

① 特別寄付35万円毎に米山功方法人とし  
て表彰状がおくられます。

② 同じく一度に100万円寄付又は累計105  
万円に達したとき米山特別功方法人として地  
区大会で表彰楯が贈られます。

勿論、寄付金については個人、法人、共に  
免税措置が講じられております。

#### ◇例会変更のお知らせ

名古屋中 RC 6/24(月) 夜間例会の為  
PM6:30より

名古屋空港 RC 6/24(月) 夜間例会の為  
PM6:00より

豊山一城北 RC 6/25(火) 夜間例会の為  
PM6:00より

名古屋名北 RC 6/26(水) I.D.M.の為、平  
安殿にてPM5:30より

#### ◇次回例会(6月18日)

講演 “えびすさんについて”

竹田製菓株式会社 (西 RC)

竹田 和平 氏 (紹介 成田君)

#### ◇次々回例会(6月25日)

友愛の日



## 地球は人間だけ のものではない

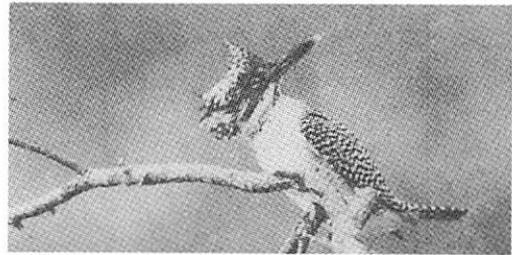
岡崎 R C  
杉浦 皓

私が子供の頃は戦中・戦後の物のない時代でしたが、自然だけは街の中にもっと身近にあり、川岸には葦原が続き、小さな湿地やブッシュがあり、オオヨシキリやセッカが賑やかに囀ってテリトリーを宣言していました。

カイツブリが数本の葦の茎を利用して、水位の上下と共に上下する浮き巣を作り、巣を離れる時は水草の葉で卵を隠して行くのを見たり、カルガモやコチドリが雛を守るために傷ついたまねをして犬や人をおびき寄せるのを見たり、カワセミの番が交代で崖に体当たりして巣穴を作り、やがて巣穴からジャラジャラという雛の声が聞こえ、雛の成長につれて親鳥の運ぶ魚が大きくなって行くのを見て、自然の営みの神秘に感動したことは忘れることが出来ません。

この感動は私達の代だけで終わらせてしまってはいけません。しかし、当時私達の周りに沢山いた鳥達も今では少し遠出をしないと出逢へなくなってしまうものが多く、中には滅多に見掛けなくなってしまうものさえいます。それは川岸がコンクリートで固められ、葦原やブッシュが無くなってしまったり、市街地が広がり緑が減って行ったからです。身の周りだけでなく全国の河川でコンクリートの岸が増えつつあります。森や林もさまざまな目的で切り倒され、北海道や沖縄の原生林さえ伐採され、広大なテリトリーを必要とする大型の鷺鷹類や鳥類・啄木類が棲息地を奪われています。浜辺は埋め立てられ工場やリゾート地にされ、春と秋に何千キロを旅するシギ・チドリ類が栄養を補給したり休息したりする大切な干潟は殆んどなくなりました。

野生動物が減少する原因として、このように棲息地が著しく改変され失われてしまうことが挙げられます、次で農薬・洗剤・廃油・CO<sub>2</sub>・NO<sub>x</sub>などによる水・土壌・大気汚染によって生態系が乱され、餌が減ったり、出産率の低下、



ヤマセミ

筆者撮影

畸型の発生、個体の死亡も大きな要因となっています、更に人間による捕獲も無視出来ないので残念なことです。

朱鷺はその美しい羽根のためにあと1羽となってしまうました。信天翁もそののろまな飛び立ちの故に激減してしまいました。ツグミの密猟は余りにも有名です、今でも大型の鷺鷹類や鳥の雛が後に剥製とするためにさらわれています。

現在日本で絶滅が危惧されている鳥はコウノトリ アホウドリ タンチョウ オジロワシ シマフクロウなど実に27種に及んでいます。これは日本に棲息または定期的に渡来する鳥350類の約8%にも当たるのです。

人間は地球を自分達の都合だけで、共有者である野生動物のことは無視して壊しつつ来てたのです。今、彼等の置かれている状況は重篤です。もう手遅れかも知れません。彼等のために何かしてやれるのは私達だけなんです。これ以上犠牲を増やさないために私達は少し我慢をしてやる必要があるのではないのでしょうか。

「開発」という名の自然破壊は利害関係が絡んでいることが多く仲々解決出来ませんが、そうやって放って置く訳にはゆきません。リゾート開発とか、都市美観のための河川改修などは止めようではありませんか。

また私達の少しの心遣いによって救われる自然も少なくありません。再生紙の使用や、植樹は勿論大切な、有効な方法ですが、「うちのクラブはこれをやっているからそれで良い」とこの問題を片付けてしまっただけではいけません。1人1人のロータリアンが人間が自然界をどんなに破壊しつつ来てたかに関心を持ち、地球が今どんなに末期的状態にあるかを考え、大気や水や土壌を汚さない努力をつづけなければ、私達の行手には「絶滅」が待っているのです。